des voitures à vivre

生活の中のクルマ・生きているクルマ

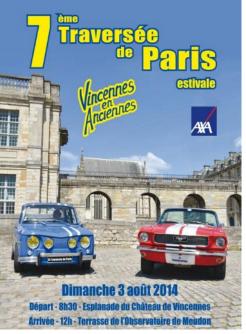
La Traversée de Paris

パリ横断

年に2回古い車でパリの町中を横断するというイベントがあります。 パリの東のバンセーヌ城に集まって、西の外れのブローニュ―の森までのコースを市街を縫いながら走ります。 参加しているのは高価なクラッシクカーを持っているような金持ちではなく、ごく市井の人達です。 クルマの種類も歴史的名車ではなく今まで日常的に使ってきたフツーのクルマたちです。 このイベントの中で何よりも印象的なのは年齢層の広さで、家族での参加、子供も一緒なこと。 走るだけではなく途中でカフェに寄ったり道端で休憩しながら集合場所に向かう姿。 そして最後はブローニュ―の森で家族や友人と集いながら食事して楽しみます。

クルマのイベントでありながらもクルマがメインではなく自分達の楽しみを支える道具の一つとして使っているところに 感銘を受けました。『こんなクルマ生活を支えるようなデザインができたらなぁ』と日々思っています。



































































































des voitures à vivre

